

令和3年度進行管理・評価シート

基山町 歴史的風致維持向上計画（平成31年1月24日認定）

（最終変更令和3年3月12日）

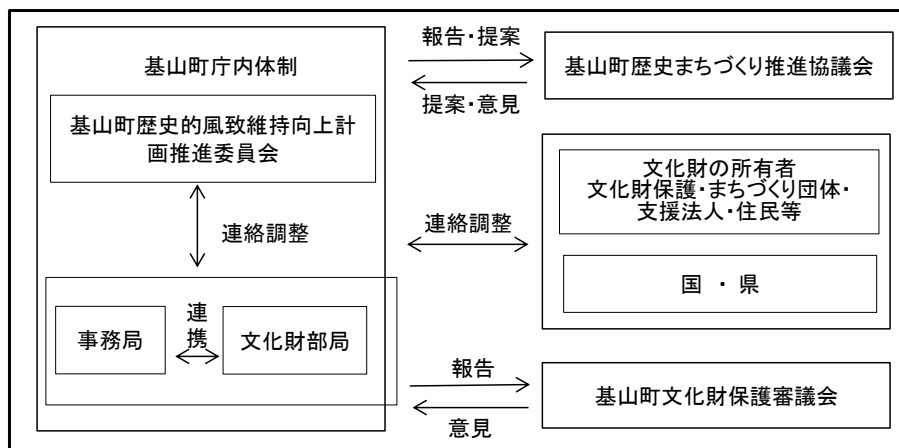
口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施体制		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 都市計画との連携		2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 特別史跡基肆城跡保存修理事業		3
2 基肆城跡顕彰建造物保存修理事業		4
3 とうれぎ土塁・関屋土塁保存修理事業		5
4 御神幸祭関係建造物保存修理事業		6
5 歴史的建造物調査事業		7
6 歴史的風致形成建造物保存修理事業		8
7 国境石保存修理事業		9
8 大興善寺保存修理事業		10
9 基山散策路環境整備事業		11
10 基山周辺環境整備事業		12
11 御神幸祭の道等環境改善事業		13
12 長崎街道環境整備事業		14
13 木山口町の町並み保存活用支援事業		15
14 歴史的市街地の修景推進事業		16
15 景観形成推進事業		17
16 基山周辺住環境保全活用事業		18
17 伝統芸能継承団体支援事業		19
伝統芸能の担い手育成事業		
18 基山町歴史文化基本構想・文化財保存活用地域計画策定事業		20
19 歴史まちづくり普及啓発事業		21
文化遺産調査記録作成事業		
20 「きやまんもん」を活かした地域活性化事業		22
21 きやまんもん文化遺産情報館(仮称)整備事業		23
歴史のまち案内サイン整備事業		
22 元禄絵図の道サイン整備事業		24
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保護・活用に関する取り組み		25
2 文化財の防犯及び修理(整備)に関する取り組み		26
3 文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する取り組み		27
4 埋蔵文化財保護に関する取り組み		28
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 基山町歴史まちづくりに関する報道		29
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 歴史的風致に対する認識向上に関する取り組み		30
口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)		31

評価軸①-1
組織体制

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
計画の実施体制		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史的風致維持向上計画は、事務局と文化財保護行政を担う部局が連携しながら庁内の推進会議により事業の具体的な検討を行い、基山町歴史まちづくり推進協議会の意見等を踏まえて実施する。実施に際しては、基山町文化財保護審議会の意見を聴くとともに、文化財の所有者や関係団体、国・県等との連絡調整を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
○庁内の推進会議である基山町歴史的風致維持向上計画推進委員会において計画に基づく事業内容等について協議した。 ○令和3年度の進行評価や計画変更及び次年度の事業内容等について基山町歴史まちづくり協議会を開催するとともに、町文化財保護審議会の意見を聴いた。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	庁内関係課との連絡調整等を十分に行い、円滑な事業推進を図る。	
状況を示す写真や資料等		

歴史的風致維持向上の実施体制



写真差替予定

基山町歴史まちづくり推進協議会

(令和4年 月 日)

- ・事業進行評価、計画変更について
- ・令和3年度事業について



基山町歴史的風致維持向上計画推進委員会開催状況

(第1回 令和3年5月17日)

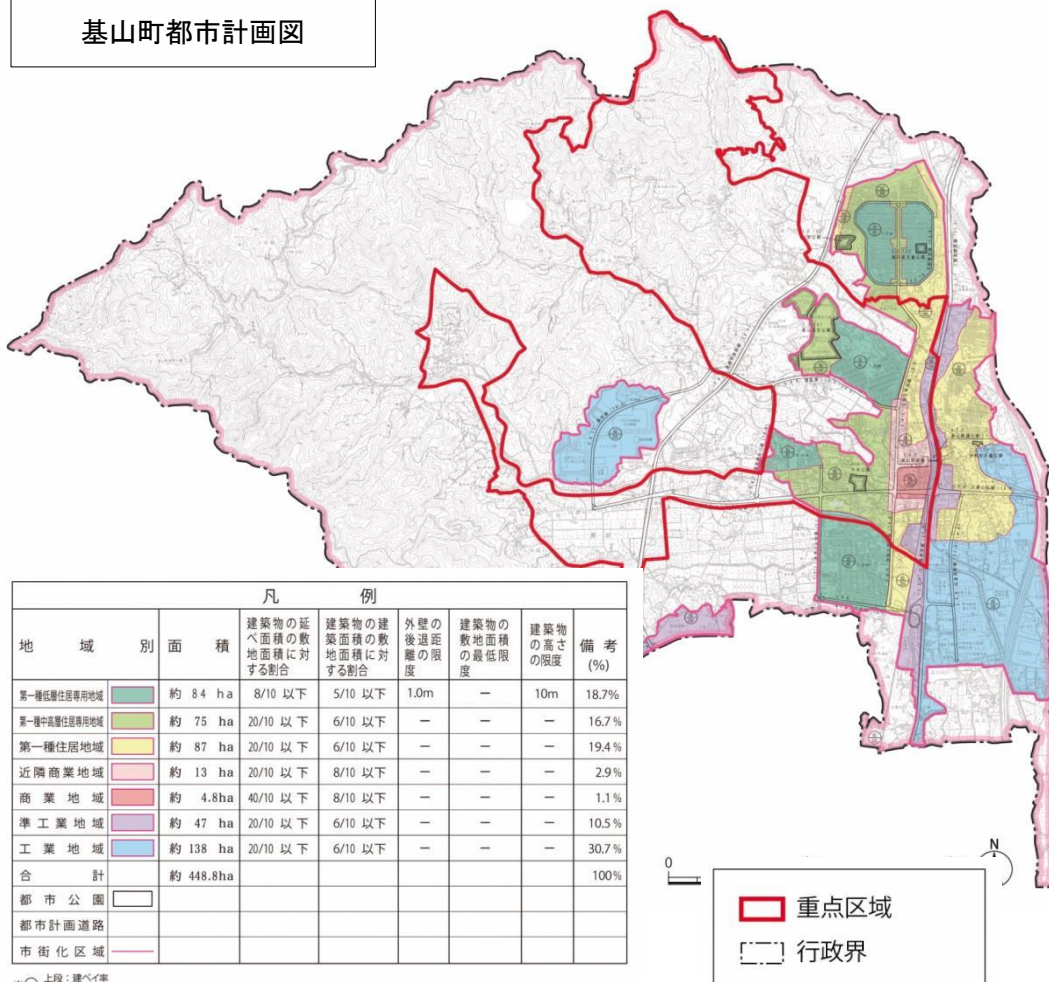
- ・事業進行評価、計画変更について
- ・令和3年度事業について

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
都市計画との連携		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
計画に記載 している内容	本町は、自然環境と都市環境とが調和し、安全で活力に満ちた秩序ある町の発展を促すため、町全体を都市計画区域に指定している。		
	歴史的風致維持向上計画の重点区域は、市街化区域と市街化調整区域にまたがっている。重点区域内の南東部の木山口町周辺は市街化区域内に、北西部の基肄城跡周辺の集落は市街化調整区域に位置している。重点区域内の市街化区域のうち、木山口町地区が商業地域及び近隣商業地域としているほか、第一種低層住居専用地域、第一種中高層住宅専用地域、第一種住居地域といった住居系の地域に指定されている。区域内の用途規制等に基づいて良好な景観形成を推進していく。		
定性的・定量的評価（自由記述）※定量的評価は可能な範囲で			
重点区域については、都市計画区域区分を適切に運用し、良好な景観形成に寄与している。			
進捗状況※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		景観行政団体への移行を検討している。	
状況を示す写真や資料等			

基山町都市計画図



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

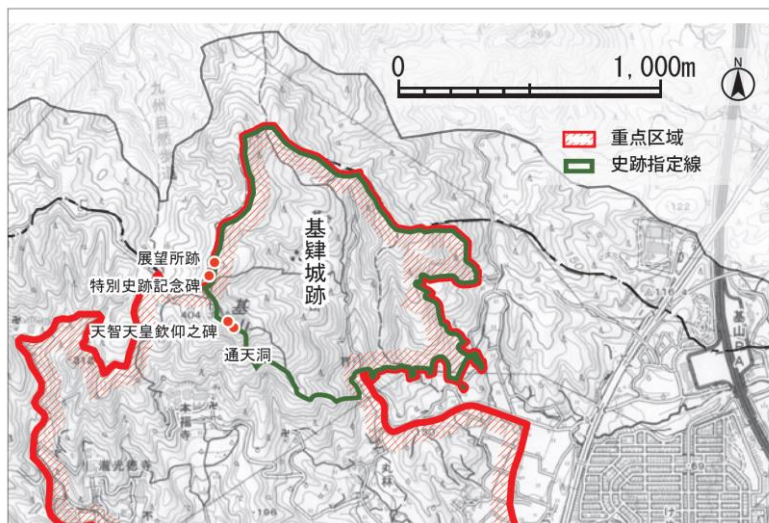
項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
特別史跡基肄城跡保存修理事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成21年度～		
支援事業名	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業、史跡等買上げ(直接買上げ)事業、町単独費		
計画に記載している内容	特別史跡基肄城跡の遺構保存修理等を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成30年7月の豪雨災害により、遺構への影響はなかったものの、特別史跡基肄城跡の一部が毀損したため、その災害復旧事業を優先して取り組んでいる。令和3年度は、基肄城跡(法面・管理道部)災害復旧工事を行い、佐賀県が実施している治山ダムより北側の管理道や法面の災害復旧事業を行い、見学者の便を図った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している (災害復旧工事を優先している) ☐ 計画どおり進捗していない		災害復旧事業については、水門跡上流部で施工される県森林部局の治山ダム工事との調整や工事立会が必要となっている。また、文化庁等の補助を得て、毀損した崩壊法面等の養生工事を行う等、関係機関と連携して特別史跡の保存と活用を推進する。	
状況を示す写真や資料等			



評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
基肆城跡顕彰建造物保存修理事業			☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手
事業期間	令和5年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	昭和8年に建造された天智天皇欽仰之碑等の保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



事業地



天智天皇欽仰之碑(銘板欠損)

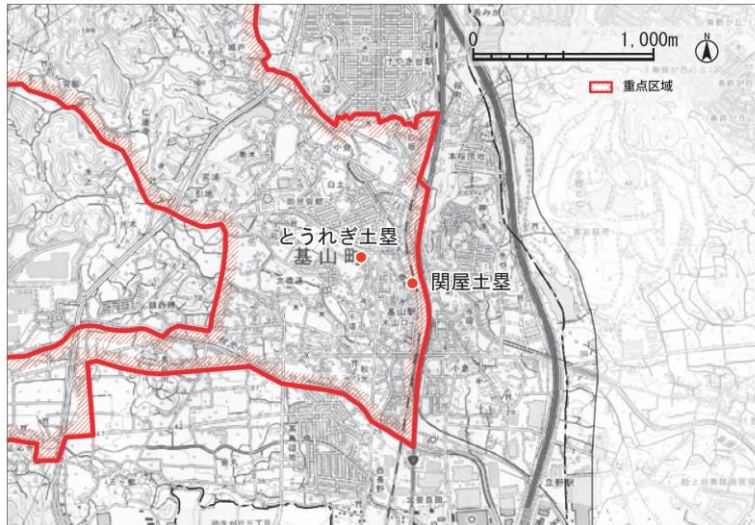


通天洞(老朽化)

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
とうれぎ土塁・関屋土塁保存修理事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	令和5年度～令和7年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	とうれぎ土塁・関屋土塁の遺構保存修理及び活用のための環境整備等を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



事業地



とうれぎ土塁(雑草が繁茂)

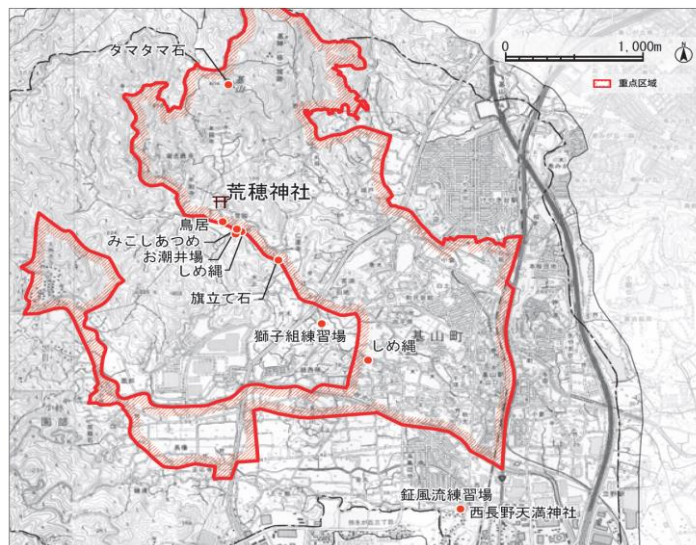


関屋土塁(範囲の明示が無い)

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
御神幸祭関係建造物保存修理事業			☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手
事業期間	令和8年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	荒穂神社の秋の大祭 御神幸祭に関わる建造物の保存修理のための補助を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



事業地



みこしあつめ(劣化が進行)

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
歴史的建造物調査事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費		
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物保存修理事業を実施するにあたり、候補建造物を旧状に復する根拠としての痕跡や関係資料の調査を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和3年度は、歴史的風致形成建造物である基山商店(酒造蔵)の建物調査を実施した。調査の結果、対象建造物における建物構造や増改築の変遷などを把握することができた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	建造物の所有者等との連絡調整など円滑な協議を進める必要がある。また、調査や保存修理工事にあたっては、契約方法も含め、適切に調査者や施工業者を選定必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



基山商店(酒造蔵)

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
歴史的風致形成建造物保存修理事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費		
計画に記載している内容	基山町の維持向上すべき歴史的風致を構成する市街地に点在する歴史的建造物について、歴史的風致形成建造物に指定し、保存修理等に関わる費用を補助する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
当該事業の推進を図るために制定した「基山町地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律施行細則」、「基山町街なみ整備助成事業等補助金交付要綱」に基づき、歴史的風致形成建造物である住吉神社において、老朽化した石造物・石垣の保存修理を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		歴史的な建造物であることから、建造物の所有者や文化財部局との連絡調整など円滑な協議を行う必要がある。	
状況を示す写真や資料等			



現地写真

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
国境石保存修理事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	令和8年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	二つ合わせの石柱が三ヶ所設置され、本来合わせ面を三ヶ所結ぶことで肥前国と筑前国の国境が表現されていたが、国道3号の拡幅工事によって移転されたさい、合わせ面個々が雁行し、本来の国境線表現が満たされていない。現在地で旧状に復するとともに、樹木で暗部が多い周辺環境の改善を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 事業地   国境線を表現していない二国境石 二国境標石			

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度 現在の状況
大興善寺保存修理事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和3年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費		
計画に記載している内容	近世・近代の寺院建築として基山町にとって貴重な建造物である大興善寺本堂および仁王門について保存修理を行うための補助を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
当該事業の推進を図るために制定した「基山町地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律施行細則」、「基山町街なみ整備助成事業等補助金交付要綱」に基づき、歴史的風致形成建造物である大興善寺本堂において老朽化した屋根の葺替え工事を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	歴史的な建造物であることから、建造物の所有者や文化財部局との連絡調整など円滑な協議を行う必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



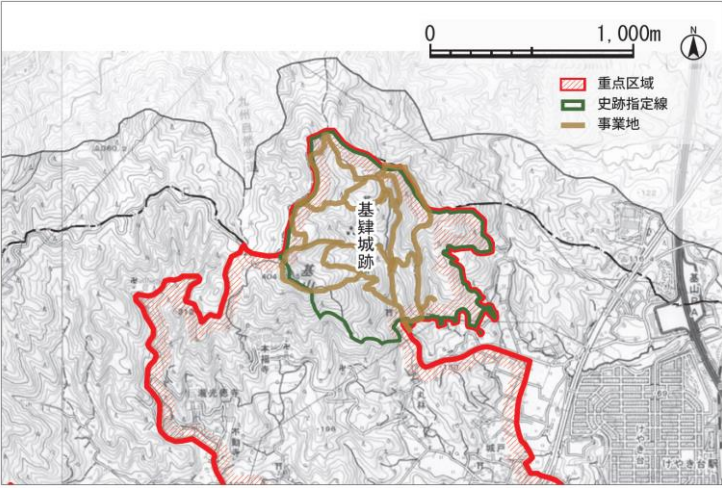
事業地



本堂写真(工事中)

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
基山散策路環境整備事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	令和4年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	特別史跡基肆城跡の散策環境を改善するために、史跡環境に配慮しつつ、案内板等の環境整備とともに耐久性のある散策路整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 事業地			
			
豪雨災害で通行不能となった散策路		散策環境の障害となる樹木	

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
基山周辺環境整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費		
計画に記載している内容	基山の樹林環境を整えるため伐採・整枝計画を立案し、明るい山の環境を取り戻す。また、基山山頂へ至るアクセス道路や来訪者向けの便益施設、トイレ、ガイダンス施設などを整備する		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和3年度は南門広場周辺を、地域住民が集える憩いの場、来訪者の休憩所に供するため小公園の整備を行い、トイレや四阿など便益施設の他、史跡全体を紹介する解説板を設置しガイダンス機能も有する空間として整備を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		円滑な事業実施のために 市街化調整区域に係る届出等、県土木事務所など関係各所との綿密な連絡調整を行い、事業進捗状況を確認する協議も随時行っていく必要がある。	
状況を示す写真や資料等			
 			
現地写真(工事中)			

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
			現在の状況
御神幸祭の道等環境改善事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和3年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費		
計画に記載している内容	御神幸祭の道、大興善寺参道及び園部くんち御神幸の道の美装化をはじめとした景観整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和3年度は令和4年度施工予定の町道荒穂神社線美装化の実施設計業務を行った。美装化にあたっては、集落の佇まい、石段や鳥居で構成される歴史的景観に配慮した脱色アスファルト舗装に整備する予定。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 事業地  現状  参道の美装化イメージ 美装化イメージ			

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
長崎街道環境整備事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	令和8年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	長崎街道を顕在化するために景観に配慮した美装化舗装をはじめとした景観整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 事業地  一般的な意匠  劣化が進行			

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度 現在の状況
木山口町の町並み保存活用支援事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費		
計画に記載している内容	木山口町の歴史的環境整備を行う地元協議会への支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
木山口町の地元関係者により「木山口町まちづくり協議会」が組織されて歴史まちづくり活動が開始されたことを受け、「基山町街なみ整備協議会助成事業補助金交付要綱」に基づき、当該協議会へ支援のための活動費の補助金を交付した。協議会活動としては、学習会、事業対象地視察などを実施するとともに、協議会が目指すまちづくりの方向性をまとめた木山口町歴史まちづくり構想を作成した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	協議会会員等の歴史まちづくりへの理解がより深められるとともに、事業対象地の歴史的な個性を生かした今後の取り組みについて魅力あるものとするために、引き続き支援を実施する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



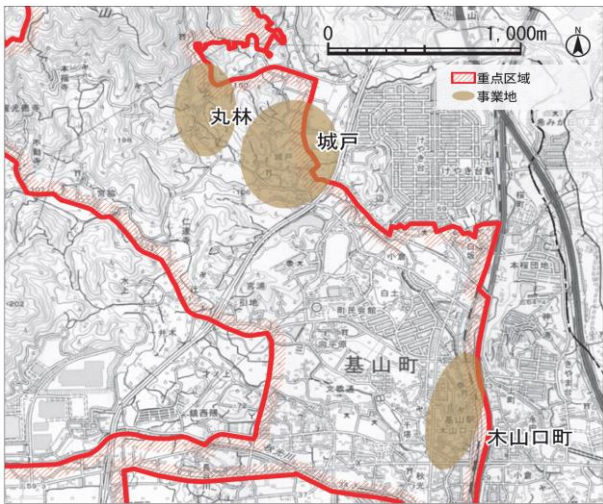
事業対象地視察後の勉強会状況(令和3年9月29日)



協議会開催状況(令和3年12月1日)

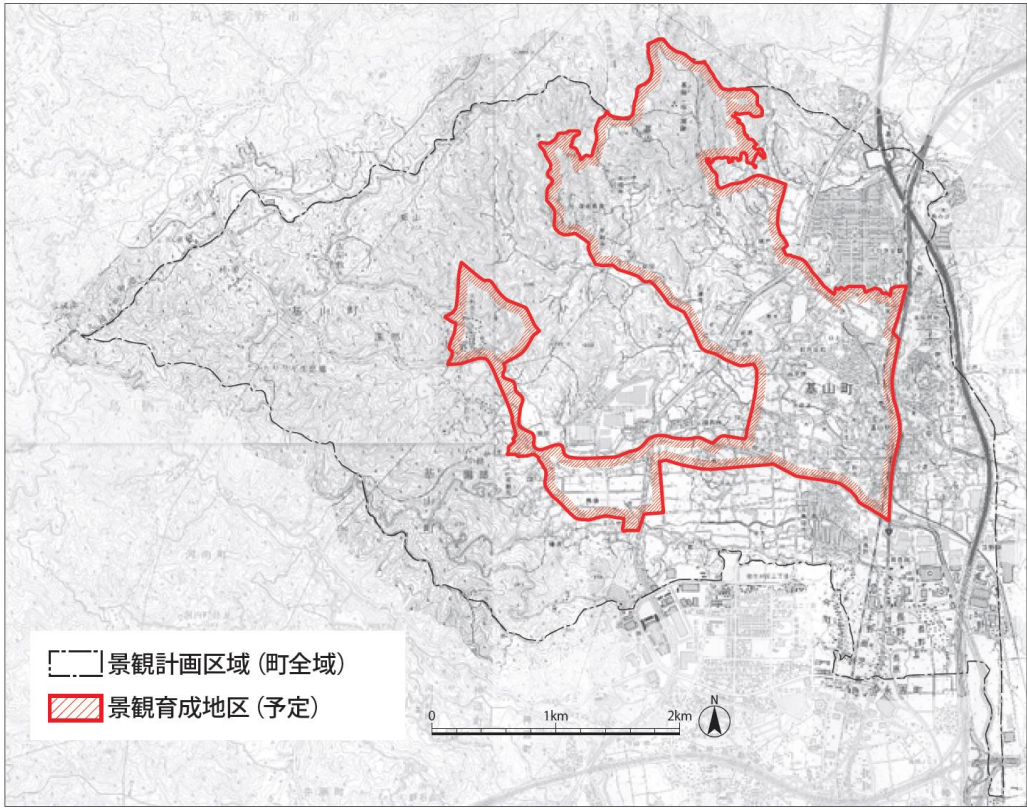
評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
歴史的市街地の修景推進事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	令和6年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	長崎街道や城戸、丸林地区等の集落に保たれる歴史的風致を阻害する建築物や工作物の修景を行うための補助を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 事業地  現在の長崎街道の沿道の景観(木山口町)			

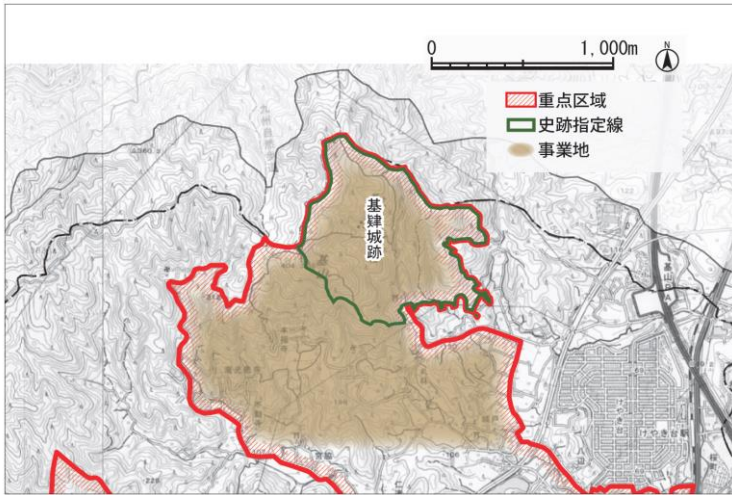
評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
景観形成推進事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手
事業期間	令和5年度～令和7年度	
支援事業名	町単独費	
計画に記載している内容	歴史的風致を維持向上した後の環境保全策としての『景観計画』等を策定する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
未着手		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
 ☐ 景観計画区域(町全域) ☒ 景観育成地区(予定) 0 1km 2km N		
事業範囲		

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
基山周辺住環境保全活用事業		☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手	
事業期間	令和6年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	特別史跡基肆城跡を含む基山の環境保全活動を行うにあたり、持続可能でかつ円滑に進めるための仕組みづくりを行う。仕組みをつくり上げるために既存の団体との連携協議や制度設計を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 事業地  民間団体による散策環境改善活動			

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
伝統芸能継承団体支援事業・伝統芸能の担い手育成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	昭和46年度～		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	○基山町の伝統的民俗芸能に対し、継承等のための活動費及び学識経験者の指導・助言に基づき、道具や衣装修理費等を補助する。 ○伝統民俗芸能を次世代へつなげるために、次世代を担う本町の子どもや若者たちに対し、多世代交流を促し、芸能の意味や歴史を伝える活動や演舞の所作を教える育成事業に対して支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、御神幸祭・園部くんちの各芸能の奉納行事が中止となり、神事のみ の催行となった。民俗芸能の保存と顕彰を図り今後も継承されることを願い、2つの祭りを紹介するパネル展を開催した。 写真を中心に、祭関係者のご協力の下、芸能で使用される用具も展示した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	少子高齢化による担い手不足などの課題に対して、広報やサポーター制度を用いた担い手育成等の支援を通して継承意識と活動の向上を図る。また、芸能披露に際し、どのように感染症対策を実施していくのが喫緊の課題である。		
状況を示す写真や資料等			

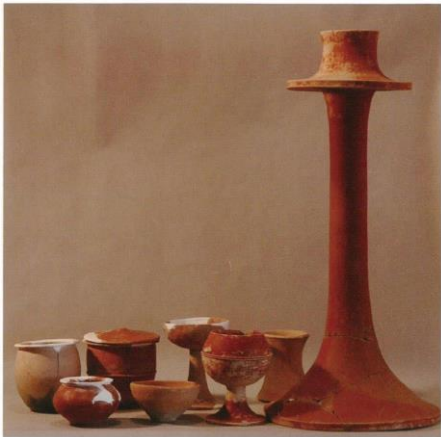
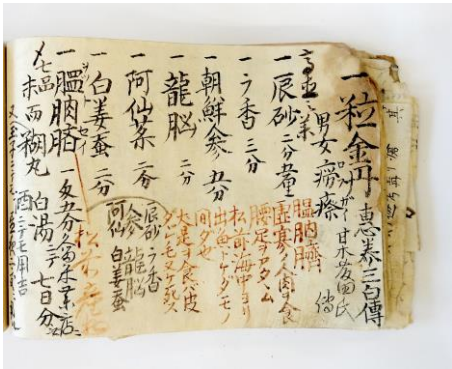
(参考資料)



展示状況

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
基山町歴史文化基本構想・文化財保存活用地域計画策定事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和3年度～令和8年度	
支援事業名	町単独費	
計画に記載している内容	基山町の文化遺産マスタープランである「基山町歴史文化基本構想」を策定し、文化財については必要に応じて「文化財保存活用地域計画」を策定する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
日本遺産の構成資産と位置づけられた特別史跡の「地域計画」づくりを【「古代日本「西の都」文化観光推進協議会」】の中で検討した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
 町内出土の弥生土器  国境石関係古文書		
 田代売薬関係古文書  御神幸祭の獅子舞		

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

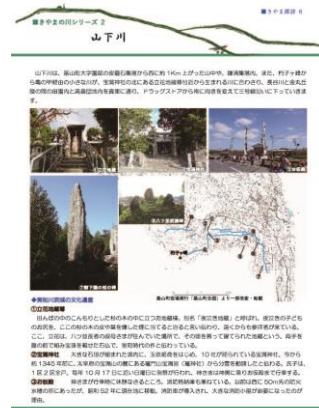
評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
歴史まちづくり普及啓発事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成18年度～	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費	
計画に記載している内容	町史編さん事業や文化庁事業として取り組んだ文化遺産の悉皆調査による文化遺産情報を活用し、多様な媒体(文化遺産冊子、解説漫画、創作劇、公開展示など)での情報公開を行い、町民の意識の中に個性である歴史と文化を定着させる。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
今年度は、12月12日(日)に町民会館大ホールにて、第5回きやま創作劇「オムニバス朗読劇 絹の糸 ～私の町の物語～」が公演され、公演は午前の部・午後の部の計2回行われ合計約560人の観客があった。また基山町図書館では、時期を同じくして企画展示「きやまの文化遺産」展が開催され、本町の歴史まちづくりについても紹介された。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルス感染症の対策を図りながら、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)の効果促進事業として継続的な取組みを推進する。	
状況を示す写真や資料等		
  第5回きやま創作劇「オムニバス朗読劇 絹の糸 ～私の町の物語～」   企画展示「きやまの文化遺産」展開催状況 基山町立図書館郷土資料コーナー)		

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

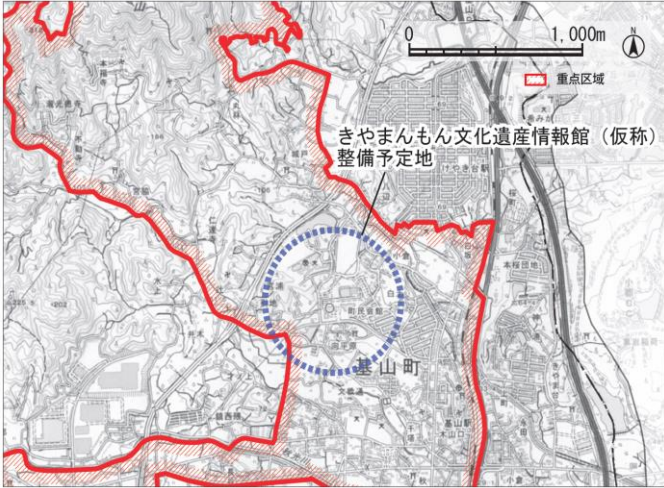
項目		評価対象年度	令和3年度 現在の状況
文化遺産調査記録作成事業 「きやまんもん」を活かした地域活性化事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成27年度～		
支援事業名	町単独費		
計画に記載 している内容	○維持向上すべき歴史的風致を構成する文化遺産に関する付帯情報の悉皆調査ならびに記録作成を行う。 また、必要に応じて詳細調査を行う。 ○基山の文化遺産を活かした観光振興策として、土産物や特産物に対して歴史的風致に関する情報提供を行う民間団体への支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
町の観光振興策等に供する歴史的風致に関する情報提供を前提として、活動する民間団体への支援を行った。支援に伴う打合せ会議等は、毎月1回の頻度で実施した。文化遺産調査については、調査成果の一部として、民間団体が主体となって来訪者向けの「解説シート」を作成した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		民間団体の会員も高齢化しており、多世代化を促進するためにも関係する諸事業と連携し、活動する年齢層の幅を広げていく必要がある。	
状況を示す写真や資料等			

(参考資料)

解説シート①
きやま探訪5「秋光川」解説シート③
きやま探訪6「高原川・関屋川」解説シート②
きやま探訪6「山下川」解説シート④
きやま探訪4「実松川」

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
きやまんもん文化遺産情報館(仮称)整備事業			☐ 実施済 ☐ 実施中 ☒ 未着手
事業期間	令和6年度～令和10年度		
支援事業名	町単独費		
計画に記載している内容	基山の歴史と文化を情報発信し、かつ町域で活動する関係団体の活動拠点とする施設を整備することで、情報共有を図り広がりのあるまちづくり活動へと結び付けていく。また、本施設を維持向上すべき歴史的風致の多世代交流施設としても活用する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 事業地			
 整備イメージ			

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
歴史のまち案内サイン整備事業 元禄絵図の道サイン整備事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)・町単独費		
計画に記載している内容	○特別史跡基肆城跡内外の誘導・解説サインの整備ならびに町内主要幹線道路等で歴史的風致に関わる誘導サインを整備する。 ○『元禄絵図』に描かれた現存する道へ解説サインおよび道標を設置することで、回遊性を確保する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
特別史跡基肆城跡をはじめとする本町の歴史的風致に関わる建造物などへの誘導のためにサイン3基を設置した。また、パネルタイプのサインには、外国語表記の一環としてQRコードを併記して外国語対応とした。(パネルタイプ:2基、矢羽タイプ:1基)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	サイン設置に際しては、いかに街歩きに適した位置と表示内容にするかを検討する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
サイン設置位置図 ● 既設置サイン ● 令和3年度設置サイン 写真差替予定 ①サイン整備状況(パネルタイプ) 写真差替予定 ②サイン整備状況(矢羽タイプ)			

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
文化財の保護・活用に関する取り組み		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	本町には、現在国指定文化財3件、県指定文化財2件、町指定文化財2件の指定文化財がある。これらの指定文化財は、文化財保護法、佐賀県文化財保護条例、基山町文化財保護条例のほか、関係法令に基づき、今後も継続して適切な保護や管理、活用等の措置を行っていく。一方、町史編さんや文化遺産ボランティアガイド等の活動により、指定を受けていない文化遺産が数多く存在することが明らかとなっており、これらの調査により性格や実態の把握を行うとともに、価値が優れているものについては、文化財として新たに指定する等によって保護を図っていく。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
指定文化財については、文化財保護法等の関係法令に基づき適切な管理を行っている。指定以外の文化遺産については、既存の調査や文化遺産ボランティア等が随時実施している調査の成果により、文化遺産の価値や状況把握に努めている。基山町文化財保護審議会において、新たに2件の町指定重要無形民俗文化財として指定された。(審議会後文章を変更予定)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	町内の歴史系民間団体では、町文化財保護部局と連携して多様な文化遺産・文化財の広報普及に取り組むことで、行政組織の人員体制の補完的な役割を担っていただいている。一方で、すべてボランティア活動によって支えられていることから、活動費などの支援を行う必要性を感じている。また、指定文化財については、候補となるリスト化を図っており、今後さらなる指定を行い、保護を図っていく予定である。	
状況を示す写真や資料等		
		
基山町文化財保護審議会開催状況 (令和3年3月29日)		

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財の防犯及び修理(整備)に関する取り組み		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	○文化財のうち有形文化財は、経年による劣化や災害等の外的要因により、損壊や滅失を招く恐れがあることから、日頃の維持管理を含めた予防対策と、被害を受けた場合の適切な復旧・修理などが必要である。予防策として、所有者等による適切な維持管理と日常的な点検を行うことで、人的損壊の防止や損壊した際の早期発見に努める。必要に応じて所有者等の意識向上のための支援を行う。 ○文化財への落書きなどの意図的な損や盗難などに対する防犯対策の必要性が高まっている。防犯対策としては、警察と町民とが連携し、地域の誇りを守る意識の向上を図りつつ、巡回や点検などを定期的実施するとともに、情報の共有化も行うことで、防犯意識の向上に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
町文化財保護部局職員等により、定期的に見回りによる点検等を行った。また、文化財所有者に対しても、国や県からの通知や情報共有などを行い、防犯や保存意識の啓発を図った。特別史跡基肆城跡においては、災害復旧工事による通行規制の案内や、基山山頂部付近における散策路の危険防止等のため、ロープやサインで安全対策を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している(災害復旧を優先している) ☐ 計画どおり進捗していない	特別史跡基肆城跡は面積が広大であり、状況確認に困難が伴うとともに、町の保存管理体制・人員にも限りがあり、安全対策にも通常より時間を要してしまう。今後、体制の整備やボランティアなどの協力を図るなどの工夫が必要である。		
状況を示す写真や資料等			
			
東北門付近における管理道路方面への通行制限サイン			
			
基山山頂付近散策路の安全対策サイン			

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

令和3年度	
評価対象年度	
現在の状況	
項目	
文化財の保存及び活用の普及・啓発に関する取り組み	
☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
計画に記載している内容	文化遺産や歴史的風致への認識を深め、正しい理解のもとで保護意識の向上を図る必要がある。よって、「文化遺産」や「歴史的風致」という考え方の共通理解を図ることを狙いとして、多様な情報媒体を活用し、収集した文化遺産情報や歴史的風致に関する情報の発信に取り組む。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
文化財・文化遺産に関係する展示として、菅原道真の一生が描かれた屏風を展示した「天神縁起画伝限定公開」や、御神幸祭・園部くんちを中心とした「きやまの民俗芸能展」、拡充認定より基肄城跡等が追加された「日本遺産展示」、歴代の創作劇に関係する文化遺産や基山町歴史的風致維持向上計画などを紹介する「きやま展」などを実施し、情報発信に取り組んだ。また、基肄城跡普及啓発事業として、基肄城絵はがきコンクール図書館と町民会館で実施した。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	継続的な事業実施のための財源確保に努める。
状況を示す写真や資料等	



天神縁起画伝限定公開
(基山町立図書館多目的室)



きやまの民俗芸能展
(基山町立図書館郷土資料コーナー)



基肄城絵はがきコンクール展示
基山町民会館2階小ホール

展示物は、基肄城絵はがきコンクール応募作品のすべて、1,144点(金賞2点、銀賞2点、銅賞9点、努力賞88点ほか)をパネルに掲示し、併せて「基肄城とは」「特別史跡基肄城跡」のパネル展示も行いました。

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和3年度
項目	現在の状況	
埋蔵文化財保護に関する取り組み	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等を行う際は、開発者からの届出を受けて佐賀県や開発者と協議を行い、埋蔵文化財への影響を極力避ける等の保護に努める。埋蔵文化財への影響が免れない場合は、発掘調査等の実施により記録保存を図るとともに発掘調査報告書の刊行や発掘調査成果の公開を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
埋蔵文化財保護の取り扱いについては、文化財保護法に基づき対応している。庁内での連携や発掘調査体制を整えつつ、随時、県・開発者等との連絡調整を行い、必要に応じて試掘調査・確認調査や記録保存のための本発掘調査を実施している(埋蔵文化財の照会件数:125件、文化財保護法第93・94条に基づく届出・通知:23件、開発に伴う確認調査:8件、調査依頼による確認調査:1件)。また、令和3年度は、記録保存のため、古寺遺跡(第7次)の本発掘調査を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	町内での開発が年々増加している傾向のなかで、発掘調査や文化財保護と開発との調整を円滑に進めるため、文化財保護に係る体制の整備が急務となっている。	
状況を示す写真や資料等		



古寺遺跡(第7次)発掘調査(本調査)風景
(令和3年12月～令和4年2月)

評価軸⑤-1

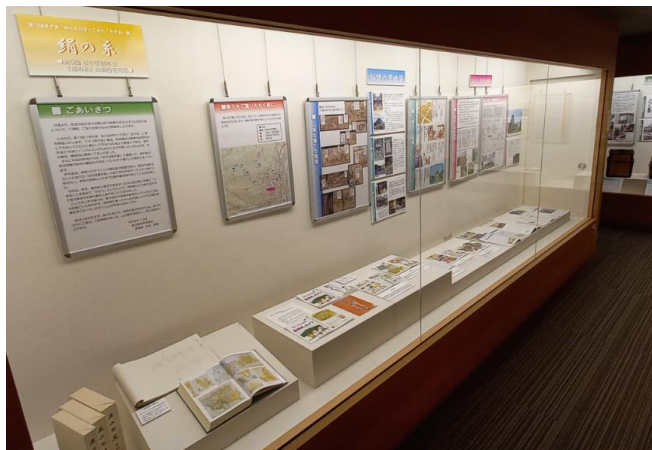
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル		評価対象年度	令和3年度
年月日		掲載紙等	
基肄城絵はがきコンクール	令和3年7月2日	佐賀新聞	
荒穂神社の御神幸祭、宝満神社の園部くんち 基山町の文化財に指定	令和3年7月2日	佐賀新聞	
きやぶ今昔物語 基肄城 城門跡は4カ所と推定	令和3年10月16日	佐賀新聞	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
本町の歴史的風致に関わる記事が新聞等に掲載され、町内外の人々に対して本町の歴史まちづくりへの認識向上につながった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし	新聞や町のホームページ等の様々な媒体を通じた情報公開や広報活動に取り組んでいく。		
状況を示す写真や資料等			
著作権保護のため、新聞記事は掲載していません。			

評価軸⑥-1

その他(効果等)

		評価対象年度	令和3年度
項目			
歴史的風致に対する認識向上に関する取り組み			
計画に記載している内容	若い世代を中心に本町に存在する歴史的な建造物、伝統行事や伝統文化に対する情報伝達が十分ではない状況である。観光客を含め、多くの人々に本町の歴史的風致に対する認識をいかに高めていくかが課題となっている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付			
昨年12月から1か月間、基山町図書館で企画展示「きやまの文化遺産」展を開催し本町の民俗芸能、文化遺産の紹介を行った。また、歴史的風致形成建造物の指定を新たに1件行い、標識を設置することで所有者も含めて歴史的建造物としての認識が深められた。さらに昨年11月より九州歴史まちづくりブランド推進会に参加し、インスタグラムで歴史まちづくりについての情報を定期的に発信し歴史まちづくりに対する認識向上に努めた。加えて都市計画マスタープランの見直しに係る町民アンケート調査を行った際に基山町が目指すべき歴史まちづくりの方向性について質問を行い777件の回答をいただいた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし		本町の歴史まちづくりへの認識向上や充実した諸事業の実施を図るうえでは、関係機関(部局)等との連携が必要である。	
状況を示す写真や資料等			



企画展示「きやまの文化遺産」展開催状況
(基山町立図書館郷土資料コーナー)



歴史的風致形成建造物(基山商店酒造蔵)標識



九州歴史まちづくりブランド推進会インスタグラム

評価対象年度 令和2年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 基山町歴史まちづくり推進協議会

会議等の開催日時: 令和3年3月26日(金) 14:00~15:35

(コメントの概要)

○評価軸③-1の特別史跡基肄城跡保存修理事業では、災害復旧工事を優先させているため、基肄城跡の保存整備が事業が当初計画どおり進捗していないが、計画を推進するためにはどうするのか。必要があれば、「特別史跡 基肄城跡保存整備基本計画」の調整、見直し等も課題ではないか。

○評価軸③-22のサイン整備事業では、誘導サイン、名称サイン等のデザインを町内で統一して実施するべきであり、文化財や歴史に関するものであることがわかりやすいデザインであることが重要である。また、町全体にサインを広めていく場合には、可能であれば民間の案内標識のデザインの統一したものとすれば町としてスッキリとした状況になるのではないか。このことから町では景観計画の策定を検討してほしい。

○評価軸④-2の文化財の活用に関する取り組みでは、休日には、基肄城跡水門側からの来訪者があるので、基肄城跡散策の適切な案内標識をボランティア団体等とも連携して整備を進めてはどうか。



基山町歴史まちづくり推進協議会開催状況
(令和3年3月26日)

(今後の対応方針)

○令和2年度は、水門から東側に迂回する見学路の整備を完了し、山頂まで周遊できるルートを確認した。佐賀県農林部が実施する治山ダム工事や崩壊法面等の復旧(文化庁補助事業)も令和3年度に完了する見込みであり、令和4年度から本来の「特別史跡 基肄城跡保存整備基本計画」に沿った事業展開が可能となる。今後、特別史跡基肄城跡の保存活用に向けての基本設計や具体的な実施設計策定に、保存整備委員会や文化庁の指導助言を得ながら事業を推進したい。

○サイン整備については、令和2年度以前に設置したサインのデザインは都市計画部局と文化財部局と協議して決定し、文化財や歴史に関するサインとしてふさわしいものであることから、今後このデザインを基本として統一感のある整備を実施する。また、景観計画策定についても検討する。

○基肄城跡水門からの城内へのアクセスについては、令和2年度に遊歩道の復旧整備が完了したので、「基肄城散策マップ」を作成し、その情報を基山町HPにも掲載して周知を図っている。今後、ボランティア団体等とも協議しながら、よりよい基肄城跡散策のための標識設置や活用を図って行く。